

教科	英語	科目	英語コミュニケーションⅡ	単位数	2	学年	3 年	コース	EAFLアカデミー
使用教科書		LANDMARK Fit English Communication Ⅱ		使用副教材等					

目標	外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと[やり取り]」、「話すこと[発表]」、「書くこと」の言語活動及びこれら結び付けた統合的な言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝えあったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成することを目指す。		
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	これからの時代を生き抜くことができる外国語の知識・技能を身に付けている。 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めている。また、その知識を、実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力等を養おうとしている。 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	学びに向かう力・人間性を育てることができるように、積極的に授業内活動に取り組む姿勢を身に付けようとしている。 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、それぞれの場面で相手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
評価方法	何ができるようになったかを認識できるように、日々の活動を見える化したハンティングシートの得点率と定期試験等で総合的に評価をする。		
	日々の学習活動を通じて培ってきたことを生かし、課題に対して積極的に思考したり、表現したりすることをハンティングシートの得点率と定期考査等で総合的に評価する。		
	「何のために学ぶのか」という学習の意義を意識し、学習活動への積極性をハンティングシートの得点で評価する。		

担当者からの メッセージ	毎時間行われる、「リスニング」「リーディング」「リテリング」活動にしっかり取り組むことで、英語を知識としてだけでなく、英語を自分の言葉として使えるようになります。学習が点で終わるのではなく、すべてが線となってつながることを目指しています。
-----------------	---

学期	月	学習内容 学習のねらい	観点別評価規準													
1	4 5	L6 Edo:A Sustainable Society ラウンド1:リスニング(ピクチャーカード並び替え) ラウンド2:リーディング(穴抜き音読) ラウンド3:リテリング(自分の言葉でピクチャーを説明する) プレゼンテーション(日常生活の中で「もったいない」ということ)	【知識・技能】 定期考査の知識・技能の問題(パフォーマンス評価に変更する場合もあり) ハンティングシートの得点率(ピクチャーカード並び替えやQA、TF問題など) 【思考・判断・表現】 定期考査の思考・判断・表現の問題(パフォーマンス評価に変更する場合もあり) ハンティングシートの得点率(ライティング活動・スピーキング活動) 【主体的に授業に取り組む態度】 ハンティングシートの得点率(日々の活動:レースリーディング、ブランクレーディングなど)													
		1 6 7	L7 Biodiesel Adventure: From Global to Global ラウンド1:リスニング(ピクチャーカード並び替え) ラウンド2:リーディング(穴抜き音読) ラウンド3:リテリング(自分の言葉でピクチャーを説明する) プレゼンテーション(持続可能な社会にするために何ができるか)	同上の授業スタイル												
2	9 10		L8 Our Future with AI ラウンド1:リスニング(ピクチャーカード並び替え) ラウンド2:リーディング(穴抜き音読) ラウンド3:リテリング(自分の言葉でピクチャーを説明する) プレゼンテーション(人間とAIの共存のためにどのような法律が必要か)	同上の授業スタイル												
		2	11 12	Optional Lesson 1, Optional Lesson 2 ラウンド1:リスニング(ピクチャーカード並び替え) ラウンド2:リーディング(穴抜き音読) ラウンド3:リテリング(自分の言葉でピクチャーを説明する) テーマを自由に決めてプレゼンテーションする	同上の授業スタイル											
3	1			100 Voices from Denmark 本文の要点を読み取り、その内容をもとに、ディベートを行う。論題に対して賛成、または反対の立場から意見を述べる。	ディベート活動											
		評価の観点	趣旨			定期考査	パフォーマンス	ワークシート等	小テスト	ハンティングシート						
課題発見力			英文を正確に理解して、情報や根拠を見つける力		知識・技能	○			○	○						
課題解決力			学んだことを踏まえて、新たな課題を発見・解決しようとする力							○						
学び続ける力			学習の仕方を振り返り、改善する力					○		○						
協働性			課題解決に向けて、他者と協働する力			断・思考・表現・判断力	○			○						
柔軟性			場面や状況に応じて適切に対応できる力		○				○							
発信力			目的に応じて工夫をしながら伝える力		○		○		○							
チャレンジ精神			長期的な目標に向けて努力を継続する力		リ主体的に態度を取		○			○						
自己肯定感			自分の特性を理解し、自信を持って意見を伝える力			○			○							
主体性			自己や社会の課題解決に自ら取り組む力			○	○		○							
5領域						学年到達目標					L6	L7	L8	OR1	OR2	R
聞く			日常生活での話題や、簡単な説明・支持を理解することができる							◎						
読む			様々なテーマや形式で書かれた文章を読んで概要や要点、書き手の主張を理解することができる								◎	◎				
やり取り			社会的な問題などについて賛成か反対かの意見と理由を述べることができる											◎		
発表			身近な話題、または社会的な話題について詳細に相手に伝えることができる					◎								
書く			身近な話題、または社会的な話題について、支援ツールを用いてまとまりのある文章を書くことができる						◎							
評価の観点			知識・技能		思考力・判断力・表現力			主体的に取り組む態度								
評価の割合			1		1			1								
評価方法			毎時間の授業内活動評価(ハンティングシート)、発表活動、小テスト、定期試験等													